

農山漁村地域整備計画における事後評価

【整備計画の概要】

計画の名称	かごしまの地域水産基盤づくり(本土)計画(第2期)
計画策定主体	鹿児島県
対象市町村	垂水市, 南さつま市, 南大隅町, 指宿市, いちき串木野市, 長島町, 霧島市, 日置市, 出水市, 姶良市, 阿久根市, 枕崎市, 南九州市, 肝付町
計画の期間	平成27年度～令和元年度(5年間)

【整備計画の目標の実現状況等】

1 交付対象事業の進捗状況

整備計画に位置づけた26地区を実施した結果、令和元年度までに4地区の事業が完了した。

2 事業効果の発現状況

(1)水域環境保全創造事業	長島町地区, いちき串木野市地区において、着定基質の整備により藻場の生息環境が創出され、水産資源の増産が図られた。 (事業完了: R元年度までに2地区)
(2)地域水産物供給基盤整備事業	川尻地区, 戸崎地区において、静穏度が確保された安全で使いやすい水域面積が一部拡大した。また、羽島地区において道路(暫定)の延長が増加した。
(3)漁村再生交付金事業	観音地区において、防波堤の整備により、港内静穏度が確保され、漁業活動の効率化と安全性向上が図られた。 (事業完了: R元年度までに1地区)
(4)海岸保全施設整備事業	海潟地区において、護岸の改良により高潮等に対する防災機能が確保された背後集落の防護面積が拡大した。また、漁港海岸保全施設における長寿命化計画の策定及び対策工事の進捗が図られた。 (海岸保全施設長寿命化計画策定: R元年度までに10地区完了)
(5)漁業集落環境整備事業	坊泊地区において、集落道等が整備されたことにより、漁業背後集落の生活環境の向上が図られた。 (事業完了: R元年度までに1地区)
(6)漁港関連道整備事業	葛輪地区において、道路改良の整備延長が増加し、一部区間において必要な道路幅員の確保が図られた。

3 成果目標の目標値の実現状況

工種	単位	目標値	実績値	
(1)藻場の復元及び創造	ha	0.79	0.79	藻場の生息面積を0.79ha造成し、マダイ等の増産を確保
(2)安全で使いやすい漁港づくりの推進	ha	6.7	1.7	漁港施設の整備により、水域1.7haを拡大し、安全で使いやすい区域を確保
(3)自然環境にも配慮した県土保全	ha	4.1	0.4	海岸保全施設の整備により、防護面積0.4haを拡大し、高潮等の被害から家屋を保全
	%	100.0	91.1	海岸保全施設の長寿命化計画については、91.1%を策定
(4)防災力の強化と生活環境の改善	ha	5.4	5.4	漁業集落排水施設等の整備により、生活環境の改善された区域5.4haを確保
(5)漁業活動の効率化及び就労環境の改善	m	920	780	漁港関連道L=780mの整備(暫定含み)を促進

4 今後の方針

本計画期間内において未完了の地区については、3期計画(R2～R6)において、引き続き事業を実施し、事業効果の早期発現に努める。

農山漁村地域整備計画における事後評価

【整備計画の概要】

計画の名称	かごしまの地域水産基盤づくり(離島)計画(第2期)
計画策定主体	鹿児島県
対象市町村	薩摩川内市, 西之表市, 長島町, 中種子町, 南種子町, 屋久島町, 出水市
計画の期間	平成27年度～令和元年度(5年間)

【整備計画の目標の実現状況等】

1 交付対象事業の進捗状況

整備計画に位置づけた9地区を実施した結果, 令和元年度までに5地区の事業が完了した。

2 事業効果の発現状況

(1)海岸保全施設整備事業	漁港海岸保全施設における長寿命化計画策定の進捗が図られた。 (海岸保全施設長寿命化計画策定: R元年度までに23地区完了) 手打漁港海岸ほか2地区で老朽化対策の整備が促進された。
---------------	---

3 成果目標の目標値の実現状況

工種	単位	目標値	実績値	
(1)社会資本の老朽化に対する計画的な長寿命対策	%	100.0	76.7	海岸保全施設の長寿命化計画については, 76.7%を策定

4 今後の方針

本計画期間内において未完了の地区については, 3期計画(R2～R6)において, 引き続き事業を実施し, 事業効果の早期発現に努める。

農山漁村地域整備計画における事後評価

【整備計画の概要】

計画の名称	かごしまの地域水産基盤づくり(奄美)計画(第2期)
計画策定主体	鹿児島県
対象市町村	奄美市, 瀬戸内町, 喜界町, 知名町, 龍郷町, 宇検村, 徳之島町, 和泊町, 与論町
計画の期間	平成27年度～令和元年度(5年間)

【整備計画の目標の実現状況等】

1 交付対象事業の進捗状況

整備計画に位置づけた11地区を実施した結果, 令和元年度までに10地区の事業が完了した。

2 事業効果の発現状況

(1)漁村再生交付金事業	知名地区において, 防波堤の改良により台風や季節風による風の影響が解消されたことにより, 漁船の船体損傷被害が軽減した。 また, 岸壁改良を併せて実施することにより, 安全で効率的な漁業就業環境が確保された。
(2)海岸保全施設整備事業	漁港海岸保全施設における長寿命化計画の策定の進捗が図られた。 (海岸保全施設長寿命化計画策定: R元年度までに18地区完了) 知名漁港海岸ほか1地区で老朽化対策の整備が促進された。

3 成果目標の目標値の実現状況

工種	単位	目標値	実績値	
(1)安全で使いやすい漁港づくりの推進	ha	0.65	0.65	漁港施設の整備により, 水域及び陸域で0.65haを拡大し, 安全で使いやすい区域を確保
(2)社会資本の老朽化に対する計画的な長寿命対策	%	100.0	78.3	海岸保全施設の長寿命化計画については, 78.3%を策定

4 今後の方針

本計画期間内において未完了の地区については, 3期計画(R2～R6)において, 引き続き事業を実施し, 事業効果の早期発現に努める。